ランプ交換のしかた ⚠注意 電源を切ってください。 感電の原因になります。

＜ランプの取外しかた＞
(1) カバーの下面から手を入れて、ランプを反時計方向へ回してソケットから外してください。

＜ランプの取付けかた＞
(1) ランプをカバーの下面から入れて、ソケットにねじ込んでください。

⚠注意
■ランプのガラス、口金部分を強くねじらない
ガラスの破損によりけがの原因
■器具表示の指定W(ワット)数を超えるランプは使用しない。
過熱して火災の原因
■ランプに塗料などを塗らない。
ランプが過熱、破損してけがの原因
■点灯中及び消灯直後のランプは触らない。
高温のためやけどの原因
■使用済みランプは不用意に割らない。
ガラスの破片が飛散しけがの原因

お手入れのしかた ⚠注意 電源を切ってください。 感電の原因になります。

器具の汚れは、柔らかい布をぬるま湯か、うすめた中性洗剤につけ、よくしぼってから拭きとってください。
シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯などは使用しないでください。
安全にご使用いただくために、半年に1回の保守・点検をおこなってください。

⚠警告 器具・ランプを水洗いしない。 感電・火災の原因

仕様

形　名	定格電圧	消費電力	適合ランプ	口　金
WL2669	100V	38W/弱点灯時(12W)消灯時(0.5W)	40W形ミニクリプトンランプ(透明)	E17

保証について
○保証期間は商品お買上げ日より1年間です。
ただし、蛍光灯器具内蔵の安定器は3年です。
※ランプ・グロー点灯管・電池などの消耗品、セード・グローブ類・リモコン送信機等は対象外とさせて頂きます。
※24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
○保証内容は、取扱説明書、本体貼付シール等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理とさせて頂きます。
○保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせて頂きます。
1. お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
2. 施工上の不備に起因する故障や不具合
3. 使用上の誤りおよび、不当な修理や改造による故障および損傷
4. 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
5. 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電圧(電圧、周波数)などによる故障および損傷
6. 日本国内以外での使用による故障および損傷
7. 法令、取扱説明書で要求される保守点検をおこなわないことによる故障および損傷

アフターサービスについて
○修理を依頼されるとき
1. 保証期間内の場合
販売店のレシート等の、お買上げ日を特定できるものを添えて、お買上げ販売店までお申し出ください。
2. 保証期間を過ぎている場合
お買上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
○補修用性能部品の最低保有期間
弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。
※性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
○アフターサービスについてご不明な点(修理・取扱いのご相談)は、お買上げの販売店へお申しつけください。
転居や贈答品などでお買上げの販売店にご依頼できない場合は
・修理のお問合わせは、修理窓口へ
フロントセンター東京　TEL(03)3421-1111　東京都世田谷区池尻3-10-3
フロントセンター名古屋　TEL(052)721-0131　名古屋市東区矢田南5-1-14
フロントセンター関西　TEL(06)6454-3901　大阪市北区大淀中1-4-13
・その他のお問合わせは、ご相談窓口へ
お客さま相談センター(フリーダイヤル)
TEL　0120-139-365　東京都世田谷区池尻3-10-3

■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

連絡先
三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社
〒247－0056 神奈川県鎌倉市大船2－14－40
TEL(0467)41－2729(商品企画センター)

E766Z823G01
E766Z823H51

MITSUBISHI
三菱白熱灯器具
白熱灯ブラケット(防雨形)
形名 WL2669(人感センサ)

取扱説明書

このたびは三菱照明器具をお買い上げいただきましてありがとうございます。

保管用

お客さまへ
■ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくためこの取扱説明書を必ずお読みください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

施工者さまへ
取付工事のあと、必ずこの取扱説明書を使用者さまにお渡しください。

安全のために必ずお守りください
■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、⚠警告 ⚠注意の表示で区分して、説明しています。

⚠警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。
■お客さま自身で分解・改造はしない
火災・感電の原因
■異常時は電源スイッチを切る
煙がでたり、変な臭いがしたら、すぐスイッチを切る　火災・感電の原因
■布や紙など燃えやすいものをかぶせない
火災の原因
■金属やごみを差し込まない
器具のすきまやソケット部にヘアピンや針金・可燃物などを差し込まない　火災・感電の原因

⚠注意 誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。
■高温(40℃以上)な場所で使わない
落下・感電・火災の原因
■引火する危険の雰囲気で使わない
可燃性スプレーを吹き掛けない　火災の原因
■電源は交流１００Ｖ以外で使わない
火災の原因
■電気工事はしない
有資格者に取付けを依頼
■長時間使わないときは電源を切る
感電・火災の原因
■調光器との併用はしない
火災の原因

事前にご確認ください　器具を取付ける前に、次の内容をご確認ください。
●必ず壁スイッチのあるところに取付けてください。
●1つの壁スイッチには、照明器具1台でご使用ください。
(1台の壁スイッチで2台以上の器具を取付けると、同時に連続点灯に切替らない場合があります。)
●調光器のついた回路(壁スイッチ)ではご使用になれません。
●3路スイッチはご使用できますが、表示灯付きの3路スイッチと組み合わせるとセンサーが誤作動する場合があります。

この器具の使いかた　詳細は4ページのセンサー機能についてに示します。
3つのモードと壁スイッチ切替えの連続点灯機能があります。用途に合わせて設定してください。
【オン／オフモード】　昼間は消灯→周囲が暗くなり、人が近づくと100%の明るさでふわっと点灯します。
【調光モード】　昼間は消灯→周囲が暗くなるとほんのり点灯→人が近づくと100%の明るさでふわっと点灯します。
【6時間調光モード】　昼間は消灯→周囲が暗くなるとほんのり点灯し、その状態で6時間点灯後消灯します。
→その間に、人が近づくと100%の明るさでふわっと点灯します。
【連続点灯】　人がいなくても8時間100%の明るさで点灯→8時間後に上記で選択した設定モードに戻ります。

施工説明書

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、⚠警告　⚠注意の表示で区分して、説明しています。

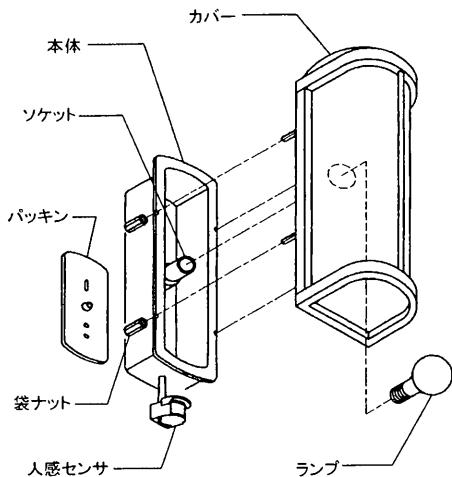
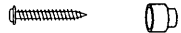
⚠警告　誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。

■施工に関しては内線規定・電気設備の技術基準に従ってください
■取付面に凹凸がある場合は、電源線引込み口から水が入らないようパテなどをつめて取付ける
凹凸のままの場合は、絶縁不良により感電・火災の原因

⚠注意　誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■高温（40℃以上）な場所で使わない
落下・感電・火災の原因
■強い振動・衝撃のある場所で使わない
器具破損により落下の原因
■ドアの開閉で当たる部分に照明器具を取付けない
破損して落下の原因
■風呂場など湿気の多い場所では使わない
火災・感電の原因
■調光器との併用はしない　　火災の原因

各部のなまえ

附属品　木ねじ2本　絶縁座金2個

カバー・ランプの取付けかた

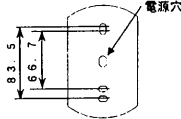
1. カバーを本体にかぶせ、袋ナット4個で確実に固定してください。
2. ランプをカバーの下面から入れて、ソケットにねじ込んでください。

⚠注意

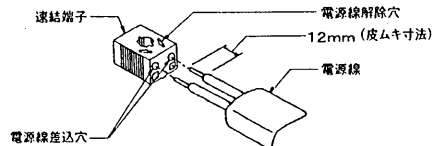
■カバーを真っ直ぐに取り付ける。
斜め取付け・不完全な取り付け、落下の原因

電気工事　⚠注意　電源を切ってください　感電の原因

1. 電源線をパッキンと本体の中央の穴に通してください。
2. 附属の木ねじ２本と絶縁座金２個でパッキンと本体を壁のしっかりと補強された部分に取付けてください。

電源穴　83.5　66.7

⚠注意

■板厚の薄い所や強度的に不十分な所に取付けない。
落下の原因
■指定方向以外の向きに器具を取付けない。
落下・感電・火災の原因

3. 速結端子に電源線を接続してください。

適合電線は　単線　Φ1.6　2.0

4. アース工事を確実に行ってください。

⚠警告

■電源線接続の際は、電源線を張った状態としない。
接続不良による発熱で火災の原因
■指定太さの電源線を指定長さに被覆を剥がし１本ずつ速結端子の奥まで差込む。
差込み不十分は接触不良により感電・火災の原因
■アース工事を確実に行う。
不完全な場合、感電の原因

処置した後になお異常がある場合は、必ず電源を切り工事店・電気店・販売店にご相談してください。

現象	考えられる原因	処置
周囲が暗くなってもほんのり点灯しない（消灯状態である） 調光モード でお使いの場合	壁スイッチがＯＦＦになっている	壁スイッチをＯＮにする
	ランプが切れている	ランプを交換する（Ｐ８参照）
	点灯照度設定ボリュームが「テスト」になっている	点灯照度設定ボリュームを「暗」から「明」の任意の位置に合わせる（Ｐ４～５参照）
	明るさセンサで設定した明るさよりも周囲が明るい	器具の設置場所を明るくしている原因を取り除くか、設置場所を変更する
周囲が明るいのにほんのりと点灯している 調光モード でお使いの場合	点灯照度設定ボリュームが「明」になっている	点灯照度設定ボリュームを「暗」に合わせる（Ｐ４～５参照）
	器具に設置場所が暗い（昼間でも暗い）	正常に動作しませんのでオン／オフモードでご使用ください。
ほんのり点灯の終わる時間が設定より早い 6時間調光モード でお使いの場合	天候などで周囲が暗くなる時刻が通常よりはやかった	商品の性能上調光点灯の終了時間がばらつくことがあります。
ほんのり点灯の終わる時間が設定より遅い 6時間調光モード でお使いの場合	壁スイッチをＯＦＦにして（4秒以上）再びＯＮにした	壁スイッチをＯＦＦにすると、一旦時間の設定がリセットされます 明るくなってから再度壁スイッチをＯＦＦにして（4秒以上）再びＯＮにする
	天候などで周囲が暗くなる時刻が通常より遅かった	商品の性能上点灯の終了時間がばらつくことがあります
連続点灯に切替えできない	連続点灯切替え操作が間違っている	連続点灯切替え機能を使用する時（Ｐ４～５参照）をご確認ください。
連続点灯が解除されている	連続点灯継続時間が８時間を超えた	連続点灯は最長8時間です

修理を依頼される前に

●センサ検知動作に異常があると思われる場合は下記の点検を行ってください。
●正常に戻らない場合は、壁スイッチをOFFにして（4秒以上）再びONにしてください

現象	考えられる原因	処置
検知範囲に人がいるのに１００％の明るさで点灯しない オン／オフモード 調光モード でお使いの場合	壁スイッチがＯＦＦになっている	壁スイッチをＯＮにする
	ランプが切れている	ランプを交換する（Ｐ８参照）
	点灯照度設定ボリュームで設定した明るさよりも周囲が明るい	点灯照度設定ボリュームにて設定を変更する（Ｐ４～５参照）
	人が静止している	静止している人では検知できません
検知範囲が狭い オン／オフモード 調光モード でお使いの場合	検知範囲が適切でない	検知範囲を調整する（検知部を動かす）（Ｐ３参照）
	検知部がよごれていたり蒸気などの水滴がついている	検知部を柔らかい布で傷がつかないようにふきとる
	器具に向かって真っ直ぐ接近している	検知部を少し傾けて使用する（器具に向かって真っ直ぐに接近した場合はより近づかないと検知しない場合があります）
	寒冷地などで顔がマフラーで覆われていたり手袋をしている	本センサは温度変化を検知するため左記の場合検知しにくいことがあります（正常動作）
	暑い日などに周囲温度と人体の温度差がすくない	
検知範囲に人がいないのに１００％点灯している オン／オフモード 調光モード でお使いの場合 ※２秒以内の停電により連続点灯になることがまれにありますが、異常ではありません	検知範囲内に人以外の熱源がある （例）白熱灯照明器具・エアコンの吹き出し口・風などでよく揺れるもの（植木、旗など） 車の熱やヘッドライト 犬や猫などの動物 強い風、雨、雷	本センサは温度変化を検知するため左記の要因で検知範囲内の温度に変化があった場合、センサが反応することがあります（正常動作）
	壁スイッチをＯＮした直後又は停電が回復した直後	壁スイッチＯＮ後、約６０秒間は必ず点灯します（正常動作）
	連続点灯になっている	壁スイッチＯＦＦにして（４秒以上）再びＯＮにする
人がいなくなってもなかなか消灯またはほんのり点灯に戻らない オン／オフモード 調光モード でお使いの場合	連続点灯になっている	壁スイッチをＯＦＦにして（４秒以上）再びＯＮにする

センサの各部のなまえ

照明器具下面のセンサユニットの動作スイッチで３つのモードに切替えができます。

動作設定ボリューム

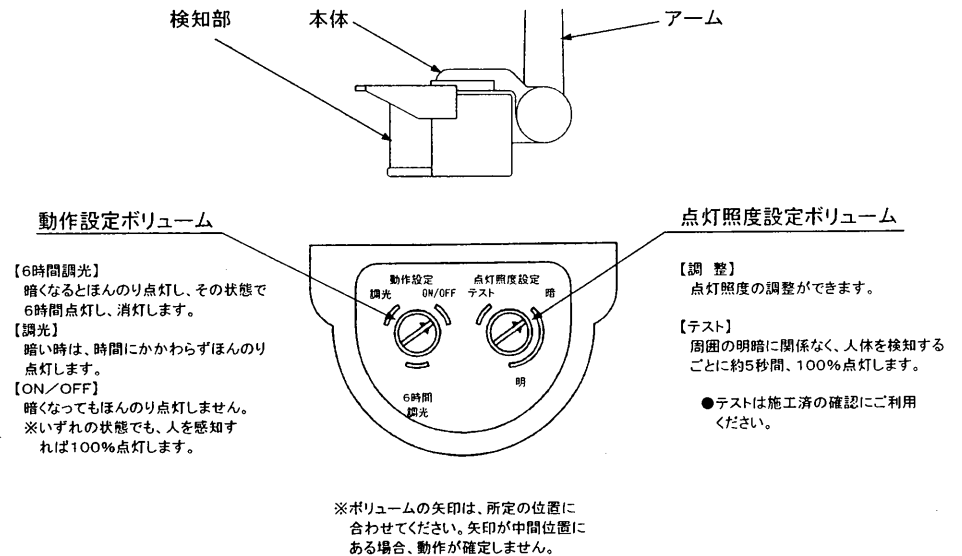
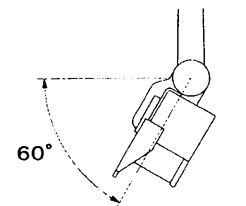
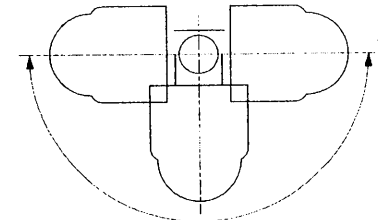
【6時間調光】
暗くなるとほんのり点灯し、その状態で6時間点灯し、消灯します。
【調光】
暗い時は、時間にかかわらずほんのり点灯します。
【ON／OFF】
暗くなってもほんのり点灯しません。
※いずれの状態でも、人を感知すれば100%点灯します。

点灯照度設定ボリューム

【調 整】
点灯照度の調整ができます。

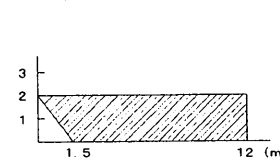
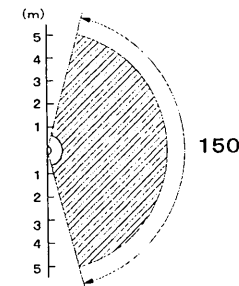
【テスト】
周囲の明暗に関係なく、人体を検知するごとに約5秒間、100%点灯します。

●テストは施工済の確認にご利用ください。

※ボリュームの矢印は、所定の位置に合わせてください。矢印が中間位置にある場合、動作が確定しません。

センサ可動範囲

（上下方向への可動）

（水平方向への可動）

検知エリア

器具取付高さ2．0mのとき

垂直検知エリア

水平検知エリア

故障ではありません

注）本センサは人の動きなどの温度変化分を検知するため、人以外の熱源（動物・車など）が移動したときも検知する場合があります。
注）検知範囲は目安です。下記の様な場所では検知範囲が変化します。
●検知範囲は気温、服装、人の移動速度、進入方向、人の温度、器具の取付高さ、取付面の傾きなどにより変化します。
●夏場など気温が体温に近い温度になると温度変化分が小さくなり、検知範囲は小さくなります。
また、雨の日も検知範囲が小さくなる場合があります。
●器具に向かってまっすぐに接近した場合、より近づかないと検知しない場合があります。

センサの機能について

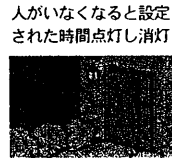
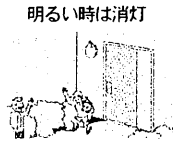
照明器具下面のセンサユニットの「動作設定ボリューム」で３つのモードに切替えができます。
また、壁スイッチの操作で８時間連続点灯切替えさせることもできます。　各モード設定５ページ参照

オンーオフ　モード　　人が近づいた時だけ明るくしたい。

人が近づいたとき、１００％の明るさで点灯します。
（テストにした場合は、周囲が明るくても、人を検知し点灯します。）

明るい時は消灯

人が近づくと点灯

人がいなくなると設定された時間点灯し消灯

調光　モード　　ほんのり点灯、人が近づいた時だけ明るくしたい。

周囲が明るい時は消灯、暗くなるとほんのり点灯し、人が近づいたときのみ１００％の明るさで点灯します。
（テストにした場合は、周囲が明るくても、人を検知し点灯します。）

明るい時は消灯

暗くなるとほんのりした明るさで点灯

人が近づくと１００％の明るさで点灯

人がいなくなると設定時間後にほんのりした明るさに

６時間調光　モード　　調光モードで省エネ、一晩中ほんのり点灯はもったいない。

周囲が明るい時は消灯、暗くなるとほんのり点灯し、人が近づいたときのみ１００％の明るさで点灯します。
（テストにした場合は、周囲が明るくても、人を検知し点灯します。）

明るい時は消灯

暗くなるとほんのりした明るさで点灯

人が近づくと１００％の明るさで点灯

人がいなくなると設定時間後にほんのりした明るさに

６時間後は消灯し、オンーオフモードに切替

※周囲が暗くなってセンサが動作すると、６時間は周囲の明るさに関係なくセンサが動作します。
明るくなっても消灯しません。（解除する場合は、壁スイッチで電源を切るか、センサのモードを変更してください。）

連続点灯　　人がいなくても連続して点灯させたい。

壁スイッチを操作して連続点灯させておくことができます。

壁スイッチ操作で１００％点灯

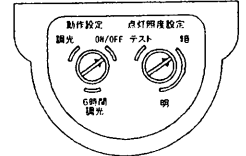
周辺が明るい時	周辺が暗い時	
どのモードでも明るいとき 消灯	オンーオフモード設定とき 消灯	調光・６時間調光モード設定とき ほんのり点灯

設定方法

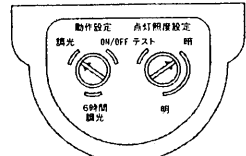
照明器具下面のセンサユニット動作設定ボリュームで３つの切替えができます。
また、壁スイッチの操作で８時間連続点灯切替えさせることもできます。

オンーオフ　モード　　人が近づいた時だけ明るくしたい。

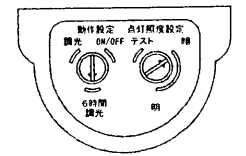
点灯照度設定ボリュームを「テスト」のときは、周囲の明るさには関係なく人が近づいたとき１００％の明るさで点灯します。

1．壁スイッチをオフにする。
2．点灯照度設定ボリュームを「明」から「暗」の任意の位置に設定してください。
　→３ページ参照
3．動作設定ボリュームを「ON／OFF」に設定してください。
4．壁スイッチをオンにする。
　※壁スイッチをオンにした直後（約６０秒）は周囲の明るさに関係なく点灯します。
　この約６０秒の間に人を検知すると点灯が延長されます。
　※壁スイッチは常にオンの状態でご使用ください。

調光　モード　　ほんのり点灯、人が近づいた時だけ明るくしたい。

点灯照度設定ボリュームを「テスト」のときは、周囲の明るさには関係なく人が近づいたとき１００％の明るさで点灯します。
周囲が明るい時は消灯、暗くなるとほんのり点灯し、人が近づいたときのみ１００％の明るさで点灯します。

1．壁スイッチをオフにする。
2．点灯照度設定ボリュームを「明」から「暗」の任意の位置に設定してください。
　→３ページ参照
3．動作設定ボリュームを「調光」に設定してください。
4．壁スイッチをオンにする。
　※壁スイッチをオンにした直後（約６０秒）は周囲の明るさに関係なく点灯します。
　この約６０秒の間に人を検知すると点灯が延長されます。
　※壁スイッチは常にオンの状態でご使用ください。

６時間調光　モード　　調光モードで省エネ、一晩中ほんのり点灯はもったいない。

周囲が明るい時は消灯、暗くなるとほんのり点灯し、人が近づいたときのみ１００％の明るさで点灯します。
６時間後には消灯してオンーオフモードに切替ますが、人が近づけば１００％の明るさで点灯します。

1．壁スイッチをオフにする。
2．点灯照度設定ボリュームを「明」から「暗」の任意の位置に設定してください。
　→３ページ参照
3．動作設定ボリュームを「６時間調光」に設定してください。
4．壁スイッチをオンにする。
　※壁スイッチをオンにした直後（約６０秒）は周囲の明るさに関係なく点灯します。
　この約６０秒の間に人を検知すると点灯が延長されます。
　※壁スイッチは常にオンの状態でご使用ください。
　※周囲が暗くなってセンサが動作すると、６時間は周囲の明るさに関係なくセンサが動作します。
　明るくなっても消灯しません。（解除する場合は、壁スイッチで電源を切るか、センサのモードを変更してください。）

連続点灯　　人がいなくても連続して点灯させたい。

壁スイッチを操作して連続点灯させておくことができます。

1．壁スイッチをオンの状態にする。
2．壁スイッチをすばやく（２秒以内）オフ→オンに切替えると連続点灯になります。
　※周囲の明るさに関わらず、８時間でもとの設定モードに切替わります。
　※連続点灯８時間中に再度、壁スイッチをすばやくオン→オフ→オン操作をすると、その時点から再び約８時間の連続点灯になります。

●すぐに連続点灯をやめたいときは、壁スイッチを４秒間以上オフにして、その後スイッチをオンにすれば、設定モードに戻ります。